



「デートDV」を知っていますか

分の意志や言動を見失ってしまいう状態を「デートDV」といい、近年、若者に多発するストーカー事件の背景には「デートDV」があるとされています。左のチェックリストに当てはまる項目があれば「デートDV」の被害者になっている可能性があります。

一人で悩まないで！

近年、「DV」（ドメスティック・バイオレンス）が社会問題になっていきます。「DV」とは、親密な関係にあるパートナーから受ける暴力や高圧的な態度のことをいい、決して大人だけに起こる問題ではありません。

内閣府が平成23年に実施した「男女間における暴力に関する調査」によると、10代・20代の時に女性で13・7%（20代に限れば23・4%）、男性で5・8%が「身体的暴行」「性行為の強要」「精神的攻撃」のいずれかを経験したという結果が出ています。

「デートDV」とは

交際をしている間柄でパートナーからの束縛・支配により自

DVをしたくする人はいませんが、加害者は無意識のうちに相手を自分の思いどおりにコントロールするために束縛したり暴力をふるいます。もしも、今交際している相手からデートDVを受けていると感じたら、早急に信頼できる大人に相談し

デートDVチェックリスト	
交際相手は…	
<input type="checkbox"/>	蹴ったり、髪を引っ張ったり、壁に押し付けたりする
<input type="checkbox"/>	あなたを「バカ」「アホ」など、人を見くだす言い方で呼ぶ
<input type="checkbox"/>	あなたが他の用事で会えないと言うと、ふてくされたり、怒ったりする
<input type="checkbox"/>	あなたが誰と話すか、誰と一緒にいるか何でも知りたがる
<input type="checkbox"/>	いつも携帯に電話をかけてきて、どこで誰と会ったかチェックする
<input type="checkbox"/>	怒ったとき物にあたるなど、怖いと感じる態度や行動をする
<input type="checkbox"/>	すごく優しい時とすごく意地悪な時が極端である
<input type="checkbox"/>	あなたの携帯電話を勝手にチェックする
<input type="checkbox"/>	あなたの希望や考えを尊重しないで勝手に決めることが多い

ましよう。我慢していてもDVはなくなりません。
相談を受けたいら…

どのようなことがあったとしても、暴力を受ける理由にはなりません。「あなたは悪くない、DVをする方が悪い」とはつきり伝えることが大切です。そして、身近な相談機関につなげることがとても重要です。

ご相談ください

平成25年6月にDV防止法、ストーカー規正法が改正され、被害者の保護及び支援が強化されています。匿名でも相談できます。事態が深刻になる前にご相談ください。

相談窓口（DV専門の相談員がいます）

人権センター ☎ 22-7736
(月～金曜日の8時30分～17時15分)

人権啓発研修会

※入場無料

問い合わせ

人権推進室 ☎ 22-7736

日時	場所	テーマ	講師
1/21(火) 10:00～	荘野 公民館	北部ブロック研修会 演劇「風の一座」	劇団「風の子」
1/26(日) 13:30～ 15:30	勤労 青少年 ホーム	竹原ブロック研修会 女性と子どもに対するあらゆる暴力～「命」と「こころ」を大切に活動から見える実態とは～	NPO法人さんかくナビ 代表 貝原己代子さん
2/10(月) 19:00～	忠海 公民館	忠海ブロック研修会 トーク&ピアノコンサート	掛屋剛志さん (歌・ピアノ演奏)
2/18(火) 10:00～	荘野 公民館	北部ブロック研修会 トーク&コンサート	トリオハーモ (歌・ピアノ・サックス演奏)



人がいて
ぬくもりが
あつて…

12月7～8日、人権センターを中心に、人権フェスティバルが開催されました。人権に関する展示のほか、千葉紘子さん（歌手、篤志面接委員）の講演会が行われ、大人の寄り添いや見守りの中で子ども達は心豊かに育つことを改めて学ぶ機会となりました。